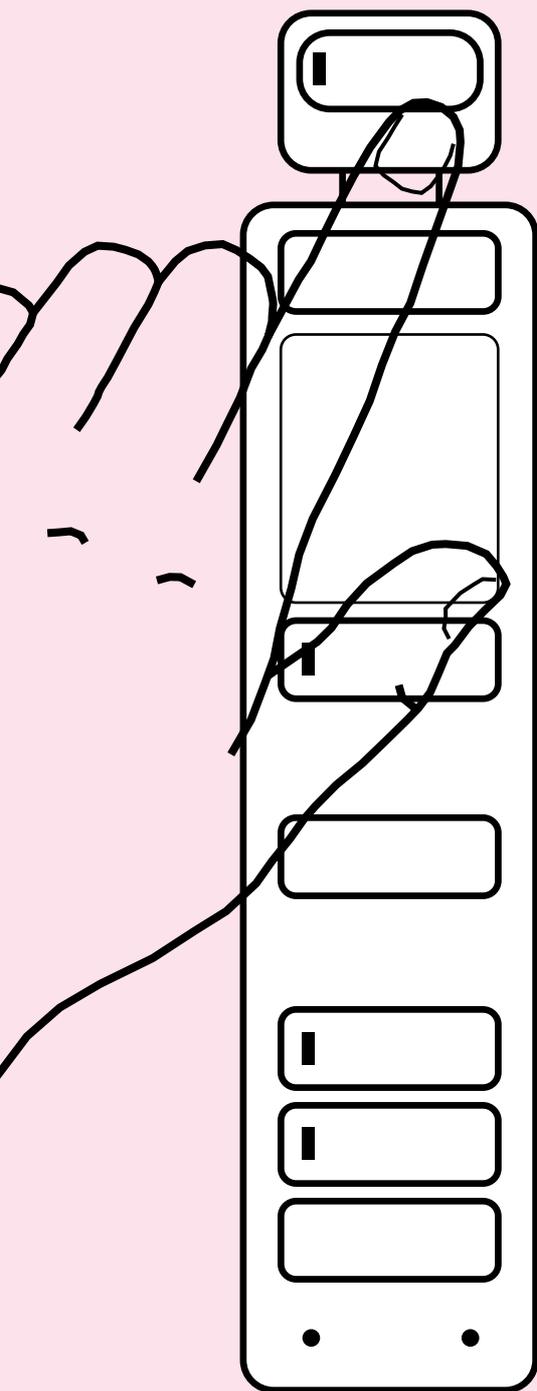


操作手順が  
良くわかる



消防予  
第220号  
通知対応

## 集合住宅用 セキュリティシステム

### 機能・操作マニュアル

#### 目次

住戸部・共用部機能一覧…………… 2~13

#### 操作方法

##### 室内親機

- ・ VL-M367A…………… 14~19
- ・ VL-M367FA…………… 20~25
- ・ VJ-M368FA…………… 26~31

##### ターミナルユニット

- ・ VJ-667A…………… 32~33

##### 管理事務室親機

- ・ VL-485B…………… 34~39

##### 警報表示装置

- ・ VL-885A…………… 40~41

##### 共同玄関子機

- ・ VL-575A/576A/545C/546C…………… 42~43

##### 自動通報機

- ・ VJ-602B…………… 44~47







機能	品名・品番	火 災										
		警 報 音	警 報 音 の 優 先 順 位	動 作 条 件	警 報 音 の 停 止 示 機	移 報					自 動 通 報 機	
						室 内 子 機	玄 関 子 機	警 報 表 示 装 置	テ レ コ ン	自 動 通 報 機		
住 戸 部	VL-M367A (室内親機)	ウーウー	1	即時	停止 ボタン	火災灯 点滅 (赤)						
	VL-M367FA (室内親機)	VL-M367FA, VJ-M368FA共通 住戸用自火報の場合	1	火災 感知器 作動時	停止 ボタン	火災灯 点滅 (赤)						
	VJ-M368FA (室内親機)	共同住宅用自火報の場合	1	火災 感知器 作動時	停止 ボタン	火災灯 点滅 (赤) 確認灯 点滅 (赤)						
			1	火災 確定時	停止 ボタン	火災灯 点滅 (赤)						
	VL-397MC他(室内子機)											
	VJ-667A(ホームテレホンタイプ ターミナルユニット) (ホームテレホンと接続 による機能を含む)	ウーウー火事です	1	即時	停止 ボタン	点滅 (赤)						
VL-590HA・568KHA・568UHA・593HA(戸外表示付 玄関子機)												
共 用 部	VL-485B(管理事務室親機)											
	VL-885A(警報表示装置)											(注7)
	VL-575A・576A(共同玄関子機)											
	VL-545C・546C(テレビカメラ付共同玄関子機)											
	VL-M785(中央制御装置)											
	VL-M786(集中制御装置)											
	VL-M784(64戸用制御装置)											
VJ-602B(自動通報機)												

(注7) VL-885Aのディップスイッチにより警報出力に設定できます。

近隣火災										火災回線断線															
警 報 音	警 報 音 の 優 先 順 位	動 作 条 件	警 報 音 の 停 止 示 機	移 報					自 動 通 報 機	警 報 音	警 報 音 の 優 先 順 位	動 作 条 件	警 報 音 の 停 止 示 機	移 報					自 動 通 報 機						
				室 内 子 機	玄 関 子 機	警 報 表 示 装 置	テ レ コ ン	自 動 通 報 機						室 内 子 機	玄 関 子 機	警 報 表 示 装 置	テ レ コ ン	自 動 通 報 機							



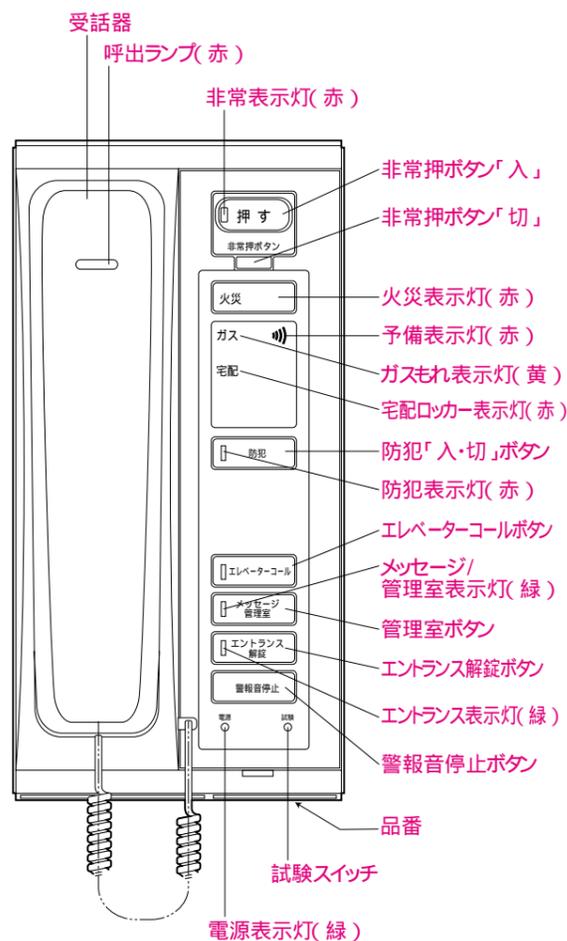


# VL-M367A

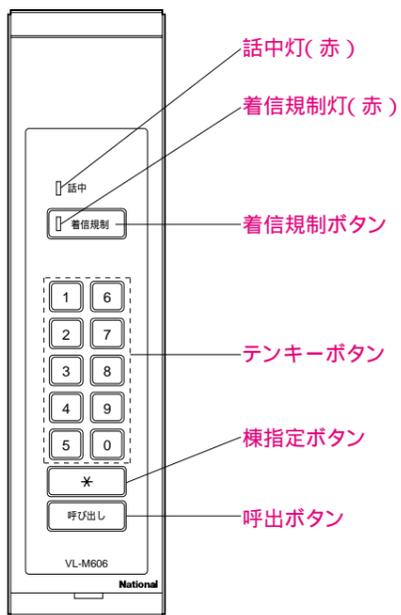
GP型3級受信機 型式番号 受第8-49号

各部のなまえ

パネル品番が入ります。  
(16ページ参照)



## 住戸間通話ユニット VJ-M606



### 共同玄関

呼出されたとき



ポロポロ

点滅

呼出音(ポロポロ)が鳴り、受話器の呼出ランプ(赤色)が点滅し、エントランス表示灯(緑色)も点滅する。

呼出音

受話器を取って通話。(約30秒以内)  
呼出ランプは消灯し、エントランス表示灯は点灯。  
約30秒を過ぎると応答できない。

共同玄関の解錠

(通話中)



共同玄関と通話中。

エントランス解錠ボタンを押す。

### 管理事務室

呼出すとき



受話器を取る。



管理室ボタンを押す。  
呼出音(ポロポロ)が受話器から小さく聞え、管理室表示灯(緑色)が点灯。

### メッセージ/管理室表示灯点滅



メッセージ/管理室表示灯(緑色)が点滅しているとき、管理事務室から連絡事項がありますので、管理事務室を呼出して用件を聞く。  
管理事務室と通話すると自動的にメッセージ/管理室表示灯が消灯。(管理事務室親機の操作でも消灯することができる)。  
メッセージ/管理室表示灯が点滅中でも一斉放送、緊急放送が入る。

### 通話中に玄関子機から呼出されると

(通話中)



呼出音

共同玄関や管理事務室と通話中に呼出音(ピンポン)が本体と受話器から聞こえる。



通話終了  
再度取る  
通話終了後、一度受話器を元に戻す。再度受話器を取って通話。

### 住戸間通話ユニット接続時

呼出すとき(1棟で構成されている場合)



受話器を取る。

住戸番号を押す。

呼出ボタンを押す  
相手がでたら通話。

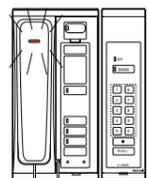
お知らせ

通話時間は通常1分。  
1分経過すると強制的に切れる。  
(切れる10秒前に警告音が鳴る。)



通話終了

呼出されたら



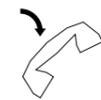
ブーブ

室内親機本体から呼出音(ブーブ)が鳴り、呼出ランプ(赤色)が点滅



受話器を取って通話する。

通話は約3分間で自動的に切れる。  
(切れる約10秒前に警告音が聞こえる。)



受話器を元に戻す。正しく掛けないと警告音(ブツッ)が鳴る。



ピッピッ  
ピッピッ

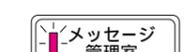
受話器から解錠音(ピッピッピッ)が聞こえ解錠される。

モニターテレビを使用の場合、モニターテレビに共同玄関の映像が映っているときは、通話操作をしなくてもそのままエントランス解錠ボタンで解錠できる。

呼出されたとき

(通話)

応答があったら、そのまま通話。  
通話は約3分間で自動的に切れる。  
切れる約10秒前に警告音が聞こえる。

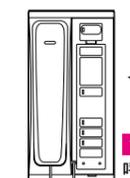


点滅

呼出音(ポロポロ)が鳴り、受話器の呼出ランプ(赤色)が点滅。  
メッセージ/管理室表示灯(緑色)が点滅。

ポロポロ

呼出音



こちら管理室です。

音声呼出されると呼出音(ポロポロ)が鳴り、「さん」と音声で呼出される。



受話器を取って通話する。  
管理室表示灯(緑色)は点灯。  
通話は約3分間で自動的に切れる。  
切れる約10秒前に警告音が聞こえる。

### 住戸玄関玄関子機

呼出されると



点滅

ピンポン

呼出音(ピンポン)が鳴り、受話器の呼出ランプ(赤色)が点滅。

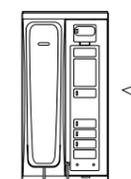


約30秒以内に受話器を取って通話する。  
約30秒過ぎると応答できません。

### 通話が終わったら



受話器を元に戻す。正しく掛けないと警告音(ブツッ)が鳴る。  
正しく掛けないと呼出音が鳴らず、また、室内の音が玄関子機から外へもれる場合がある。



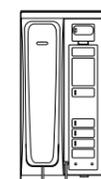
ブツッ

警告音

お知らせ

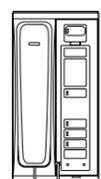
呼出音が鳴ってから30秒以内に操作する。30秒以上経過すると受話器を取っても通話できない。  
通話中に呼出音が聞こえるのは玄関子機からの呼出しのみ。

### 一斉放送・緊急放送



ポロポロ

約1秒間呼出音(ポロポロ)が鳴る。  
メッセージ/管理室表示灯は点灯。



こちら管理室です。

スピーカーから放送が聞こえる。

お知らせ

緊急放送中は通話できません。  
(通話中のときは通話が切れる。)

呼出すとき(複数棟で構成されている場合)



受話器を取る。

呼出す棟番号を押し、住戸番号を押す。

呼出ボタンを押す。



通話終了

お知らせ

住戸番号など間違ったときは受話器を戻し、最初から呼出操作を行う。  
話中灯が点灯しているときは、他の住戸間で使用しているため、話中灯が消灯してから呼出しを行う。

着信規制するとき(他住戸からの呼出しを止める)



着信規制ボタンを押すと、着信規制灯が点灯し、着信規制される。

着信規制を解除するときは着信規制ボタンを押す。  
(着信規制灯が消灯し解除される)

### エレベーターコールボタン

エレベーターを呼ぶとき



他の部屋が先に呼んでいる場合はブーの報知音が鳴ります。

エレベーターコールボタンを押す(ランプが点滅)。各住戸とエレベーターホールの距離に比例した時間後、エレベーターがその階に到着します。  
(但し、エレベーターの使用状況により到着時間は異なる。)

### 宅配ロッカー(オゾン)

宅配ロッカーに荷物が配達されたとき



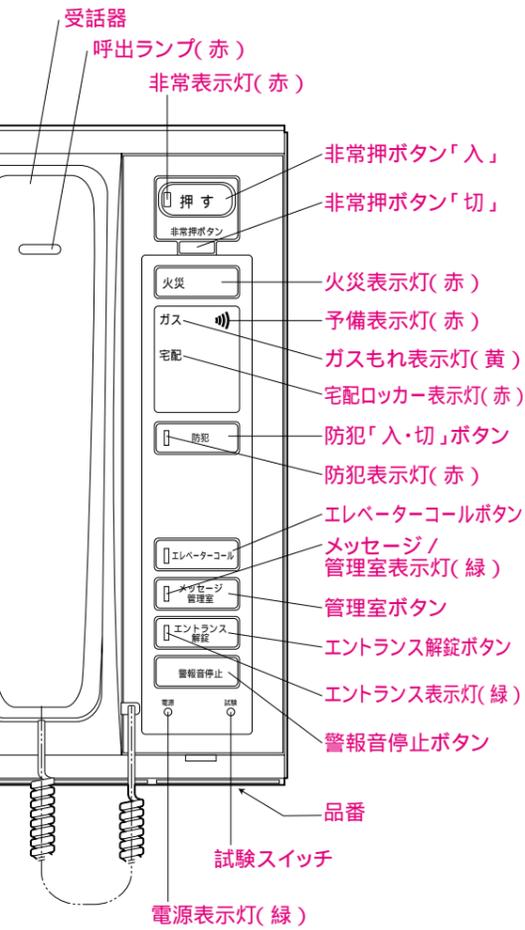
宅配ロッカー表示灯(赤)が点滅して知らせる。  
報知音「ポーン、ポーン」

セキュリティ情報

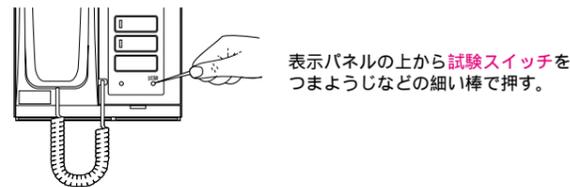
警報の優先順位

- ① 火災・ガスもれ ② 火災回線断線 ③ ガス回線断線
- ④ 非常 ⑤ 防犯 ⑥ 緊急(トイレコール)オプション

同時に異常が発生したときや、あとから優先順位の高い異常が発生したときは、警報音は優先順位の高い方になります。ただし表示灯はどちらも点滅または点灯して知らせます。火災・ガスもれの異常が重複して発生した場合、先に発生した警報音が鳴ります。(警報音停止ボタンを押すと鳴動中の警報が停止し次の警報音が鳴動します。)



機能試験



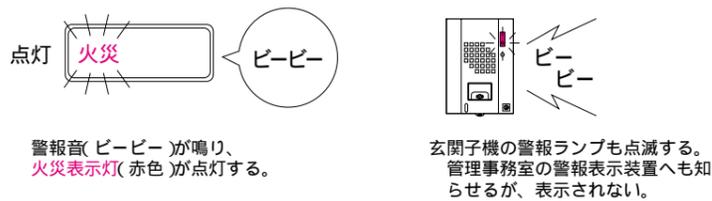
火災警報

火災が発生すると



火災回線断線警報

火災感知器の断線



ガスもれ警報

ガスもれが発生すると



ガスもれ検知器異常警報

ガス検知器が断線



室内親機の品番体系について  
本体品番 VL-M367Aの後にパネル品番を付与した品番体系になります。

VL-M367A

例: エントランス解錠有り、メッセージ/管理室ボタン有り、防犯無し、エレベーターコール無しの場合の品番=VL-M367AB8

エントランス解錠	メッセージ/管理室	防犯	エレベーターコール
A			6
B			8
C			
D			
E			
F			
G			
H			

(注) すべて無しの場合もパネル品番が必要です。  
例: VL-M367AH8

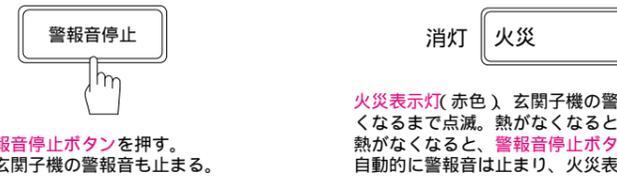
火災、ガスもれの発報を疑似的に発生させて、機能が正常に作動するかを確認できます。表示パネルの表面より操作してください。

	試験スイッチ	表示灯	警報音	警報音の止めかた
火災	押ししている間	火災灯が点滅	ウーウー	試験スイッチを離す
ガスもれ	押し続けて約40秒以上たつと	火災灯、ガスもれ灯ともに点滅	ビッビッビッビッ	

お願い

機能試験は有資格者のかた以外は、絶対に行わないでください。(勝手に操作すると地区ベルが一音に鳴り、居住者に迷惑をかけます。)

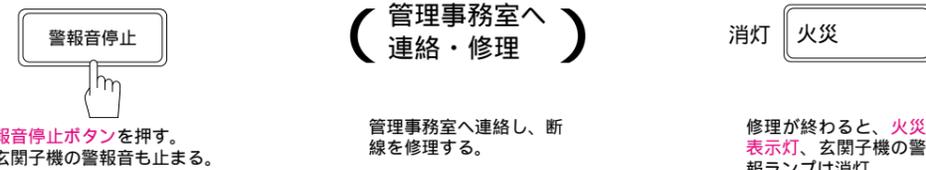
警報音を止めるには



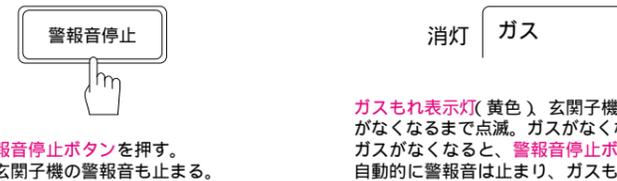
お知らせ

警報音停止ボタンを押しても警報音が止まらないときは故障です。電源ブレーカーを切ってください。

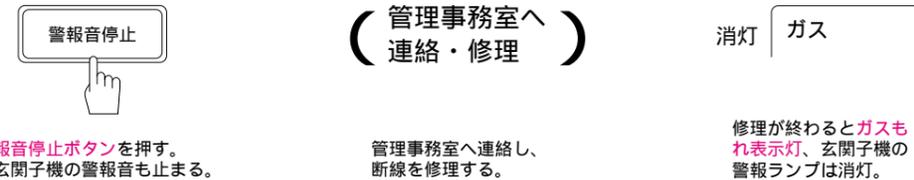
警報音を止めるには

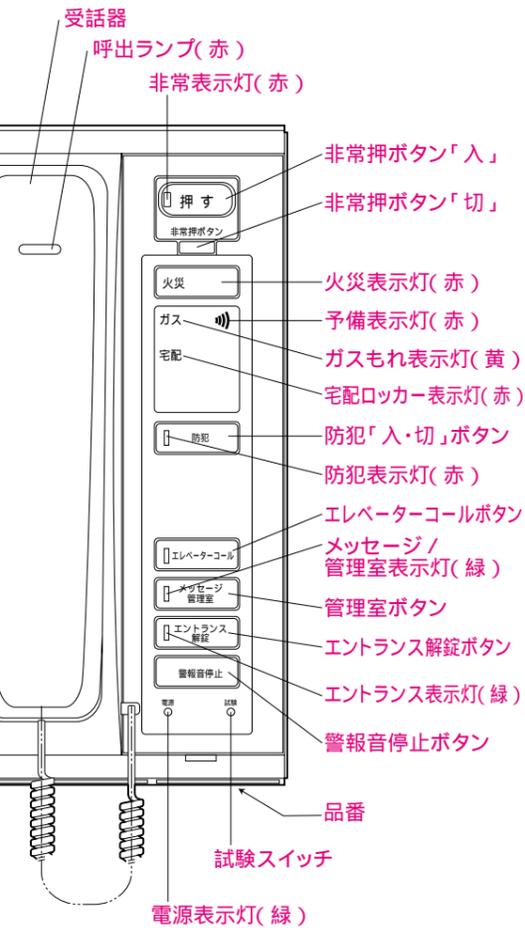


警報音を止めるには



警報音を止めるには





防犯警報(外出・就寝時)(オプション)

警戒セットのしかた 窓や扉が開いた状態で警戒セットすると

点灯 防犯 1回押す  
防犯「入・切」ボタンを1度押す。防犯表示灯(赤色)が点灯して監視状態になる。

点滅 防犯 ポーンポーン  
警報音が鳴り、防犯表示灯が点滅する。

警戒セット中に窓が開くと

点滅 防犯 ビーポー  
警報音(ビーポー)が鳴り、防犯表示灯(赤色)が点滅する。

警報表示装置  
管理事務室の警報表示装置からも警報音が鳴る。

警報音を止めるには

防犯  
防犯表示灯は窓を閉めると点灯し監視状態に戻る。

警報音停止  
警報音停止ボタン「入」を押す。防犯表示灯は点滅のまま。

**お知らせ**  
警報音停止ボタンを押さずに窓を開けても、警報音は止まりません。

非常事態のときは

非常押ボタン  
非常押ボタンを押す。

ビュービュー + 点滅  
警報音(ビュービュー)が鳴り、非常表示灯(赤色)が点滅する。

緊急のときに

トイレコールボタンを押す。  
トイレコールボタンを押す。

ビュービュー  
警報音(ビュービュー)が鳴り、管理事務室の警報表示装置(予備表示灯(赤))が点滅する。管理事務室の警報表示装置からも警報音が鳴る。

警報音を止めるには

警報音停止  
警報音停止ボタンを押す。予備表示灯も消える。

**お知らせ**  
コールボタンが押込タイプ(指を離しても元にもどらないタイプ)の場合は、コールボタンを復旧するまで、予備表示灯は点滅のまま。

消灯 防犯 押す  
再度防犯「入・切」ボタンを押して、セットを解除する。

開いている窓や扉を閉める。

防犯 押す  
防犯「入・切」ボタンを押す。

点灯 防犯  
防犯表示灯(赤色)が点灯し防犯警戒にセットされる。

警戒を解除するときは

消灯 防犯  
防犯「入・切」ボタンを押すと防犯表示灯が消灯し、防犯警戒が解除される。

警報音を止めるには

ビュービュー  
玄関子機(警報ランプ点滅)

ウーウー  
警報表示装置  
玄関子機、管理事務室の警報表示装置からも警報が鳴る。

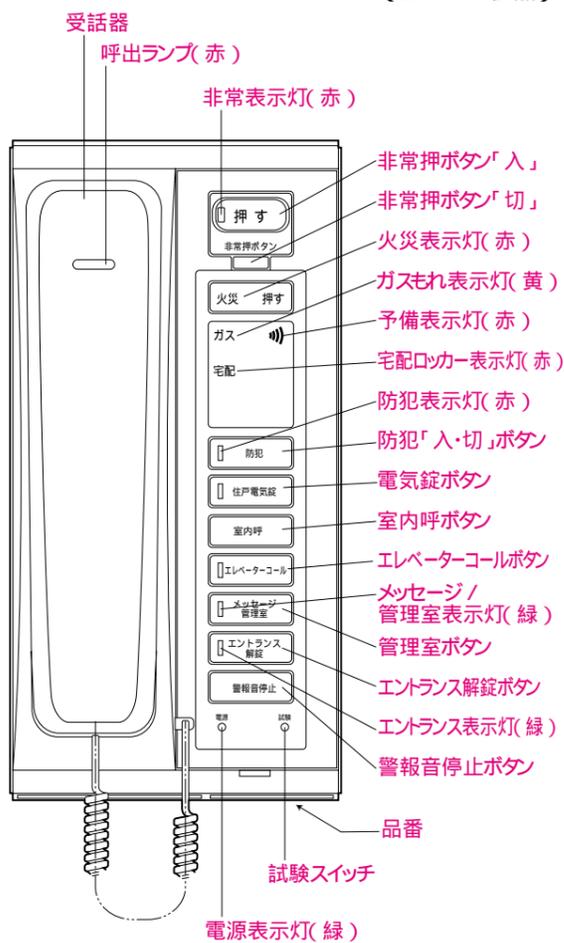
非常押ボタン  
非常押ボタン「切」を押す。室内親機の警報音停止ボタンを押しても警報音は止まらない。

緊急警報(トイレ)(オプション)

# VL-M367FA

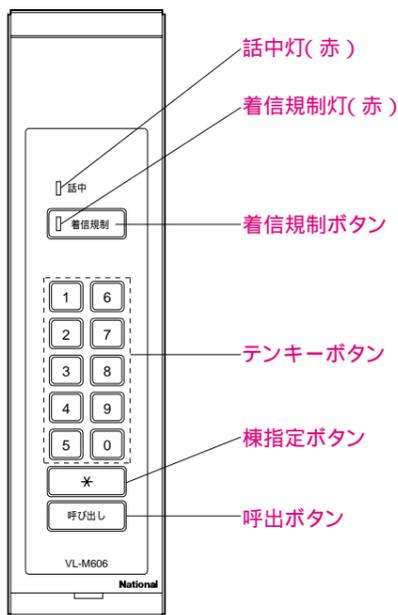
GP型3級受信機 型式番号 受第8-48号

各部のなまえ



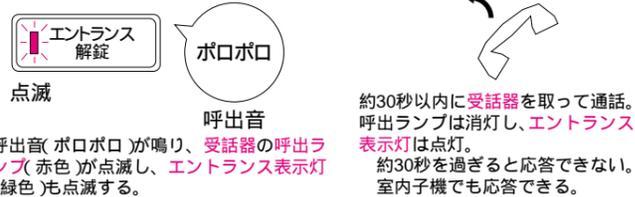
パネル品番が入ります。  
(22ページ参照)

## 住戸間通話ユニット VJ-M606



### 共同玄関

呼出されたとき

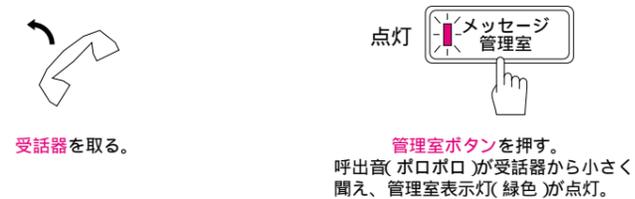


共同玄関の解錠

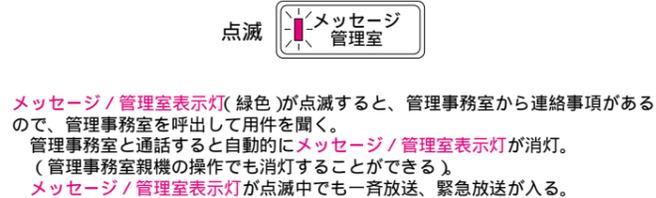


### 管理事務室

呼出すとき



### メッセージ/管理室表示灯点滅

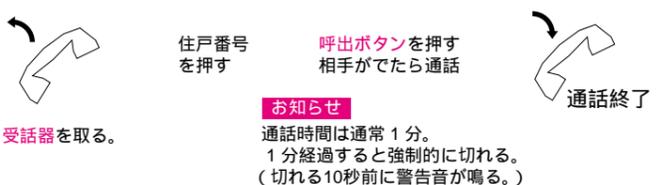


### 通話中に玄関子機から呼出されると

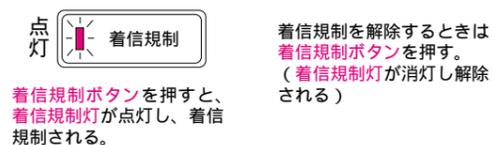


### 住戸間通話ユニット接続時

呼出すとき(1棟で構成されている場合)



着信規制するとき(他住戸からの呼出しを止める)



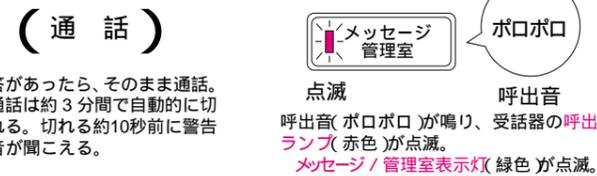
通話は約3分間で自動的に切れる。切れる約10秒前に警告音が聞こえる。

受話器を元に戻す。正しく掛けないと警告音(ブップ)が鳴る。



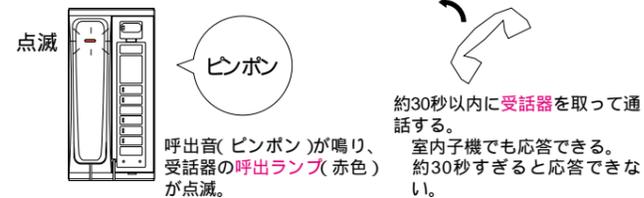
モニターテレビを使用の場合。モニターテレビに共同玄関の映像が映っているときは、通話操作をしなくてもそのままエントランス解錠ボタンで解錠できる。

呼出されたとき

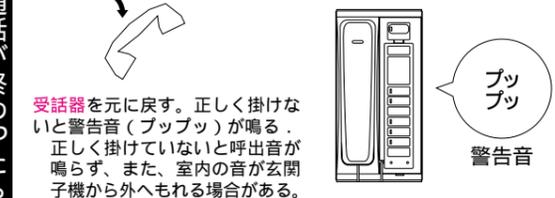


### 住戸玄関(玄関子機)

呼出されると

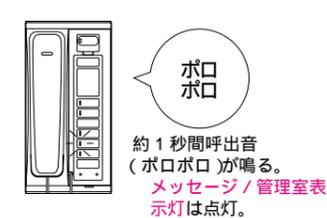


### 通話が終わったら



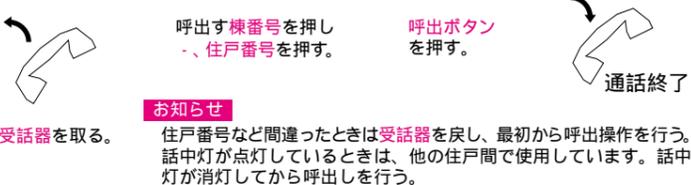
お知らせ  
呼出音が鳴ってから30秒以内に操作する。30秒以上経過すると受話器を取っても通話できない。  
通話中に呼出音が聞こえるのは玄関子機からの呼出しのみ。

### 一斉放送・緊急放送

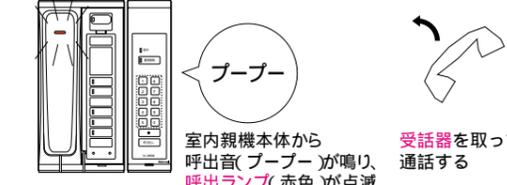


お知らせ  
緊急放送中は通話できない。(通話中のときは通話が切れる。)  
こちら管理室です。  
スピーカーから放送が聞こえる。

呼出すとき(複数棟で構成されている場合)



呼出されたら



### エレベーターコール

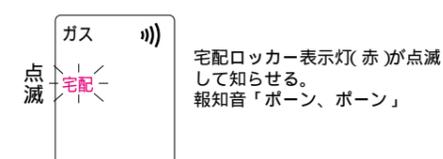
エレベーターを呼ぶとき



エレベーターコールボタンを押す(ランプが点滅)。各住戸とエレベーターホールの距離に比例した時間後、エレベーターがその階に到着します。(但し、エレベーターの使用状況により到着時間は異なる。)

### 宅配ロッカー(オマニ)

宅配ロッカーに荷物が配達されたとき



### 室内子機

呼出すとき

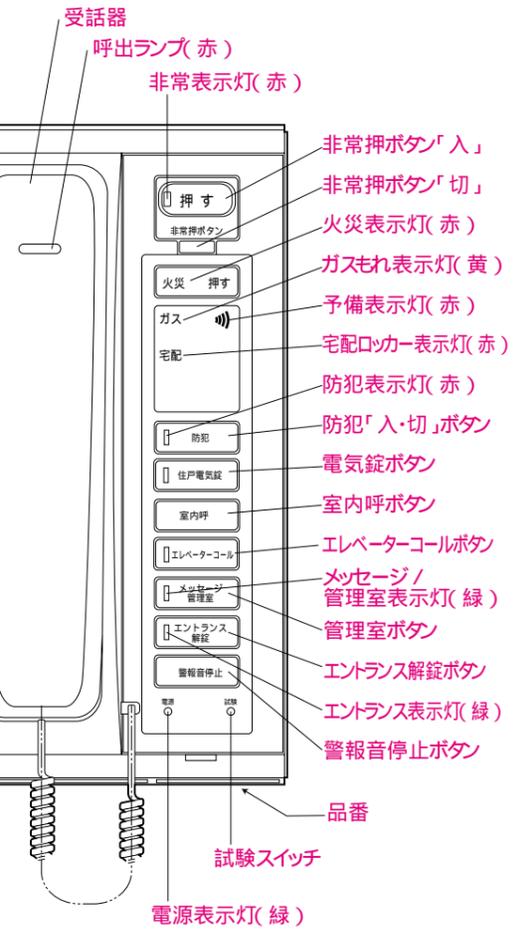


呼出されたとき



受話器を取って通話する。  
管理室表示灯(緑色)は点灯。通話は約3分間で自動的に切れる。切れる約10秒前に警告音が聞こえる。  
室内子機でも応答できる。





防犯警報(外出・就寝時)(オプション)

警戒セットのしかた 窓や扉が開いた状態で警戒セットすると

点灯 防犯

点滅 防犯

防犯「入・切」ボタンを押す。防犯表示灯(赤色)が点灯して監視状態になる。

戸が開いています 確認してください

警報音が鳴り、防犯表示灯が点滅する。

警戒セット中に窓が開くと

点滅 防犯

ピーポーピーポー 戸が開いています

警報音が鳴り、防犯表示灯(赤色)が点滅する。

室内子機

ピーポーピーポー 戸が開いています。

警報音を止めるには

警報音停止

防犯表示灯は窓を閉めると点灯し監視状態に戻る。

お知らせ

警報音停止ボタンを押さずに窓を開けても、警報音は止まらない。

非常事態のときは

非常押ボタン「入」を押す。

ビュービュー 緊急事態発生

警報音が鳴り、非常表示灯(赤色)が点滅する。

バスコール(オプション)

緊急のときに

バスコールボタンを押す。

ビュービュー おフロに来てください

警報音が鳴り、予備表示灯が点滅する。

室内子機

ビュービュー おフロに来てください。

トイレコール(オプション)

緊急のときに

トイレコールボタンを押す。

ビュービュー トイレに来てください

警報音が鳴り、予備表示灯が点滅する。

室内子機

ビュービュー トイレに来てください。

水もれ(オプション)

水もれが発生したとき

水もれです

ピコピコ 水もれです

警報音が鳴り、予備表示灯(赤色)が点滅する。

室内子機

管理事務室の警報表示装置からも警報音が鳴る。

警報音を止めるには

警報音停止

警報音停止ボタンを押す。室内子機の警報音も止まる。予備表示灯は点滅したまま原因がなくなると消灯。

消灯 防犯

開いている窓や扉を閉める。

再度防犯「入・切」ボタンを押して、セットを解除する。

防犯「入・切」ボタンを押す。

防犯表示灯(赤色)が点灯し防犯警戒にセットされる。

警報表示装置

管理事務室の警報表示装置からも警報音が鳴る。

警戒を解除するときは

消灯 防犯

防犯「入・切」ボタンを押すと防犯表示灯が消灯し、防犯警戒が解除される。

警報音を止めるには

ビュービュー 緊急事態発生

ビュービュー 緊急事態発生

警報表示装置

室内子機

玄関子機(警報ランプ点滅)

玄関子機、管理事務室の警報表示装置からも警報が鳴る。

非常押ボタン「切」を押す。室内子機の非常押ボタンを押した場合は、室内子機側の非常押ボタンを再度押す。

お知らせ

室内親機の警報音停止ボタンを押しても警報音は止まらない。

警報音を止めるには

警報音停止

管理事務室の警報表示装置からも警報音が鳴る。

警報音停止ボタンを押す。予備表示灯も消え室内子機の警報音も止まる。

お知らせ

コールボタンが押込タイプ(指で押しても、元にもどらないタイプ)の場合は、コールボタンを復旧するまで予備表示灯は点滅のまま。

警報音を止めるには

警報音停止

管理事務室の警報表示装置からも警報音が鳴る。

警報音停止ボタンを押す。予備表示灯も消え室内子機の警報音も止まる。

お知らせ

コールボタンが押込タイプ(指で押しても、元にもどらないタイプ)の場合は、コールボタンを復旧するまで予備表示灯は点滅のまま。

連絡/呼出

連絡/呼出スイッチを押したとき

ボーンボーン

ボーンボーン

連絡/呼出スイッチを押す。

報知音が鳴り、予備表示灯が点滅する。

室内子機

管理事務室の警報表示装置からも警報音が鳴る。

報知音を止めるには

警報音停止

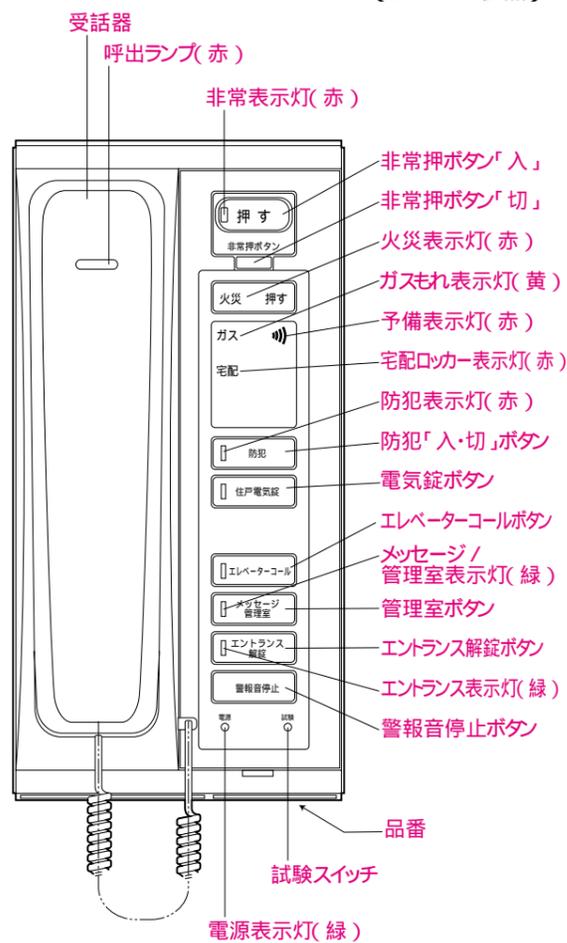
警報音停止ボタンを押す。予備表示灯も消え室内子機の報知音も止まる。

# VJ-M368FA

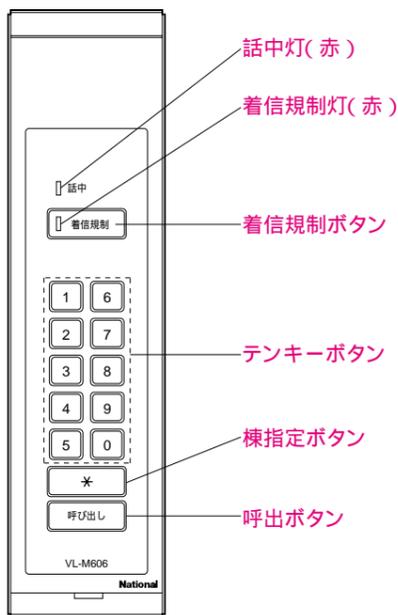
GP型3級受信機 型式番号 受第8-48号

各部のなまえ

パネル品番が入ります。  
(28ページ参照)



## 住戸間通話ユニット VJ-M606

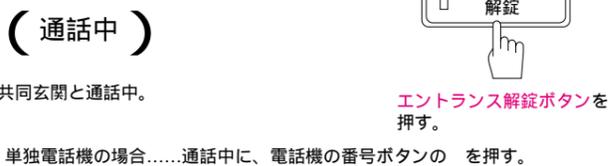


### 共同玄関

呼出されたとき



共同玄関の解錠

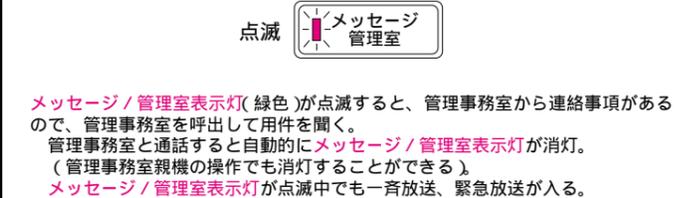


### 管理事務室

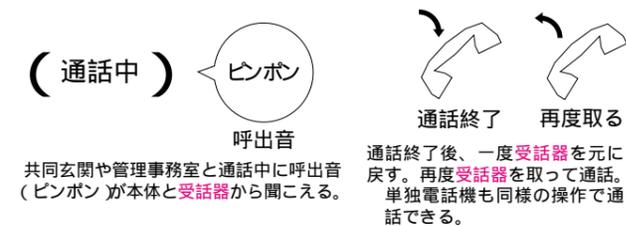
呼出すとき



### メッセージ/管理室表示灯点滅

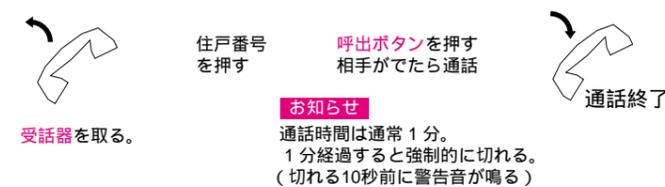


### 通話中に玄関子機から呼出されると

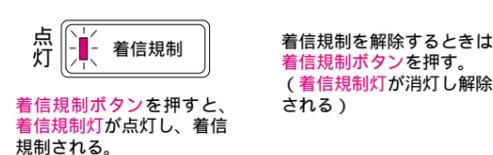


### 住戸間通話ユニット接続時

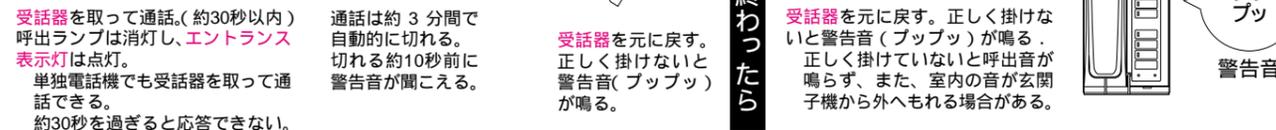
呼出すとき(1棟で構成されている場合)



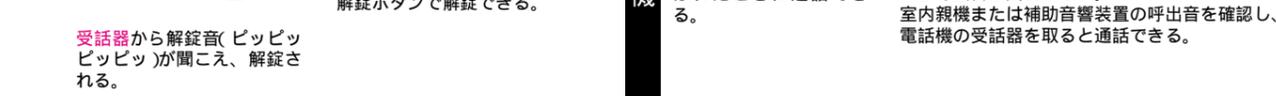
着信規制するとき(他住戸からの呼出しを止める)



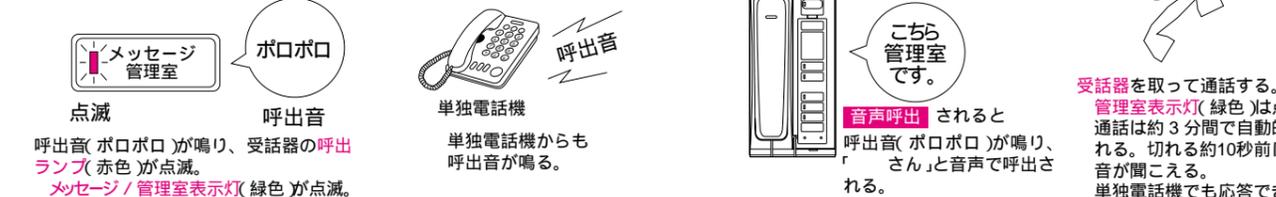
### 通話が終わった



### 単独電話機



呼出されたとき



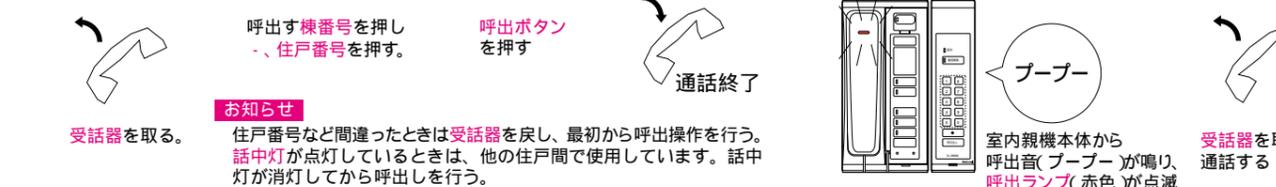
### 住戸玄関玄関子機



### 一斉放送・緊急放送



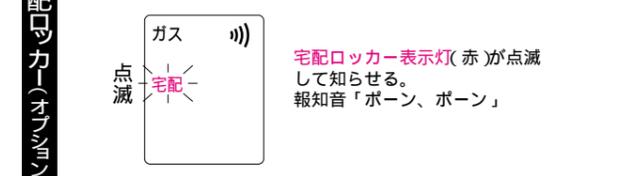
呼出すとき(複数棟で構成されている場合)



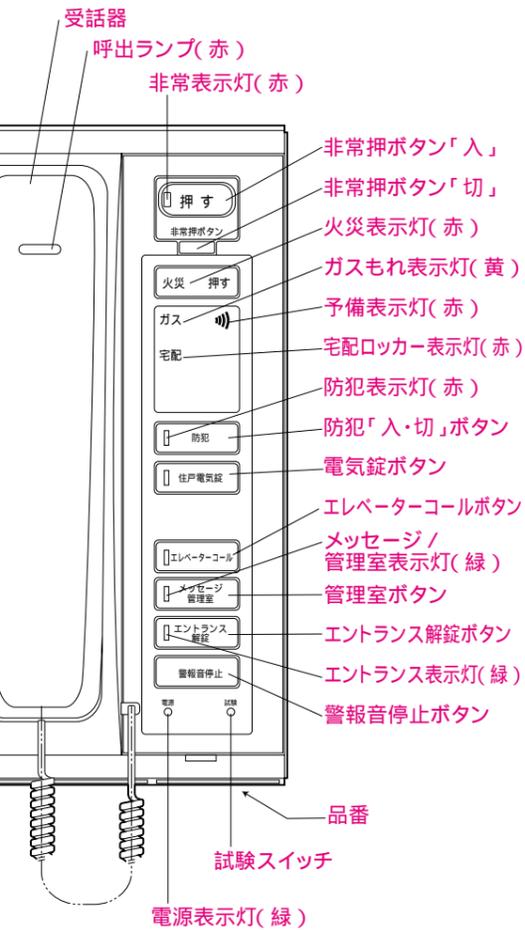
### エレベーターを呼ぶとき



### 宅配ロッカー(オプション)







防犯警報(外出・就寝時)(オプション)

警戒セットのしかた 窓や扉が開いた状態で警戒セットすると

消灯 防犯

点滅 防犯

防犯「入・切」ボタンを押す。防犯表示灯(赤色)が点灯して監視状態になる。

警報音が鳴り、防犯表示灯が点滅する。

戸が開いています 確認してください

警戒セット中に窓が開くと

点滅 防犯

ピーポーピーポー 戸が開いています

単独電話機

警報音が鳴り、防犯表示灯(赤色)が点滅する。

呼出音が鳴り、受話器を取ると、警報内容(ビーボ、ビーボ、戸が開いています)が聞こえる。

警報音を止めるには

警報音停止

防犯表示灯は窓を閉めると点灯し監視状態に戻る。

お知らせ 警報音停止ボタンを押さずに窓を開けても、警報音は止まらない。

非常事態のときは

非常押ボタン「入」を押す。

ビュービュー 緊急事態発生

警報音が鳴り、非常表示灯(赤色)が点滅する。

バスコール(オプション)

緊急のときに

バスコールボタンを押す。

ビュービュー おフロに来てください

単独電話機

呼出音が鳴り、受話器を取ると、警報内容(ビュービューおフロに来てください)が聞こえる。

トイレコール(オプション)

緊急のときに

トイレコールボタンを押す。

ビュービュー トイレに来てください

単独電話機

呼出音が鳴り、受話器を取ると、警報内容(ビュービュートイレに来てください)が聞こえる。

水もれ(オプション)

水もれが発生したとき

水もれです

単独電話機

呼出音が鳴り、受話器を取ると、警報内容(ビコビコ水もれです)が聞こえる。管理事務室の警報表示装置からも警報音が鳴る。

警報音を止めるには 警報音停止ボタンを押す。単独電話機の警報音も止まる。予備表示灯は点滅したままで原因がなくなると消灯。

消灯 防犯

開いている窓や扉を閉める。

再度防犯「入・切」ボタンを押して、セットを解除する。

防犯「入・切」ボタンを押す。

防犯表示灯(赤色)が点灯し防犯警戒にセットされる。

ウーウー

警報表示装置

管理事務室の警報表示装置からも警報音が鳴る。

警戒を解除するときは

消灯 防犯

防犯「入・切」ボタンを押すと防犯表示灯が消灯し、防犯警戒が解除される。

呼出音

単独電話機

ビュービュー 緊急事態発生

玄関子機 (警報ランプ点滅)

ウーウー

警報表示装置

玄関子機、管理事務室の警報表示装置からも警報が鳴る。

警報音を止めるには 非常押ボタン「切」を押す。室内親機の警報音停止ボタンを押しても警報音は止まらない。

ウーウー

警報表示装置

管理事務室の警報表示装置からも警報音が鳴る。

警報音を止めるには 警報音停止

お知らせ コールボタンが押込タイプ(指で押しても、元にもどらないタイプ)の場合、コールボタンを復旧するまで予備灯は点滅のまま。

ウーウー

警報表示装置

管理事務室の警報表示装置からも警報音が鳴る。

警報音を止めるには 警報音停止

お知らせ コールボタンが押込タイプ(指で押しても、元にもどらないタイプ)の場合、コールボタンを復旧するまで予備灯は点滅のまま。

連絡・呼出スイッチを押したとき

連絡・呼出スイッチを押す。

ポーンポーン

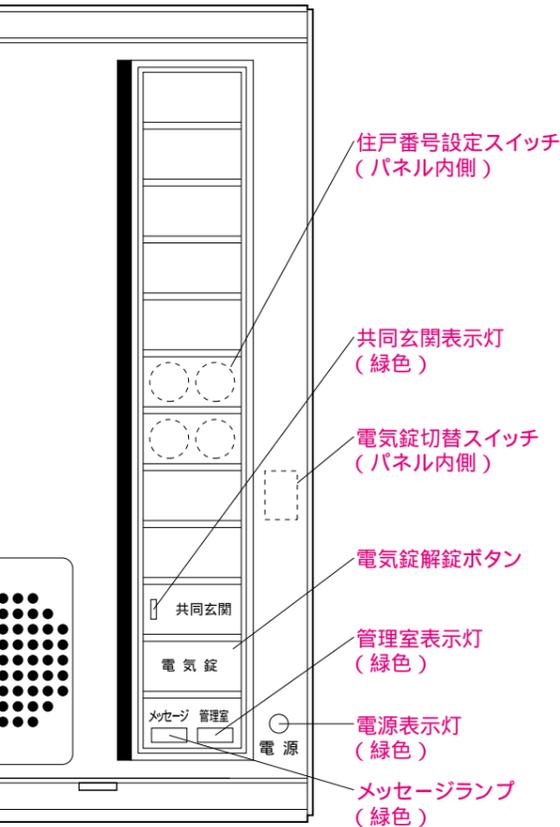
報知音が鳴り、予備表示灯が点滅する。

報知音を止めるには 警報音停止ボタンを押す。予備表示灯も消え、報知音も止まる。

## VJ-667A

(ホームテレホン用)

各部のなまえ



注1: 消防法特例=消防予第220号通知には対応しません。  
 注2: 住戸間通話ユニットは接続できません。  
 注3: エレベーターコールには対応しません。  
 注4: 宅配ロッカーには対応しません。

### 共同玄関

呼出されたとき



呼出音(ポロポロ)が鳴り、  
共同玄関表示灯(緑色)が点滅する。



ホームテレホンの受話器を取って通話する  
共同玄関表示灯は点灯。

ホームテレホンの内線ランプも点滅

共同玄関の解錠

(通話中)



共同玄関と通話中。

電気錠解錠ボタンを押す。

### 管理事務室

呼出されたとき



呼出音(ポロポロ)が鳴り、  
管理室表示灯(緑色)が点滅する。



ホームテレホン(埋込形電話機)の受話器を取って通話する。  
管理室表示灯は点灯。

ホームテレホンの内線ランプも点滅

呼出すとき



ホームテレホン(埋込形電話機)の受話器を取る。



「ドアホン2」ボタンを押す。

### 外線通話中 から呼出される 共同管理室



スピーカーから呼出音が小さく聞える。



通話終了後、受話器を元に戻す。



再度、受話器を取って通話。

### 内線通話中 から呼出される 共同管理室



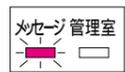
通話中に呼出音が小さく聞こえる。



共同玄関表示灯(緑色)または管理室表示灯(緑色)が点滅する。  
ホームテレホンの内線ランプは点灯のまま。



### メッセージランプ点滅



メッセージランプ(緑色)が点滅すると、  
管理事務室から連絡があるので、管理事務室を呼出して用件を聞く。  
管理事務室と通話すると自動的にメッセージランプが消灯。  
管理事務室親機の操作で消灯することもできる。



通話が終わったら受話器を元に戻す。  
共同玄関表示灯は消灯する。

### お知らせ

途中でやめたとき、ホームテレホンの内線ランプは約30秒間点滅。一度受話器を元に戻すと消える。各住戸の玄関子機からの呼出しは、内線ランプのみ点滅。通話は約3分で自動的に切れる。切れる約10秒前に警告音が聞える。



受話器から解錠音(ビビビビ)が聞こえ解錠される。

### お知らせ

モニターテレビを使用の場合  
モニターテレビに共同玄関の映像が映っているときは通話操作をしなくても、そのまま電気解錠ボタンで解錠できます。



通話が終わったら受話器を元に戻す。  
管理室表示灯は消灯する。

### お知らせ

途中でやめたとき、ホームテレホンの内線ランプは約30秒間点滅。一度受話器を元に戻すと消える。通話は約3分で自動的に切れる。切れる約10秒前に警告音が聞える。

(通話)

応答があったら通話する。  
管理室表示灯は点灯。  
通話は約3分間で自動的に切れる。  
切れる約10秒前に警告音が聞こえる。

保留して応答



ホームテレホンの保留ボタンを押す。



一度受話器を元に戻す。



再度、受話器を取って通話。



通話終了後、一度受話器を元に戻す。

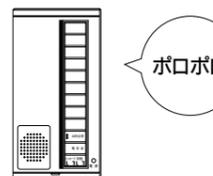


再度、受話器を取って通話。

### お知らせ

住戸玄関子機と通話中は共同玄関、管理事務室から呼出しすることはできない。

### 一斉放送・緊急放送



呼出音(ポロポロ)が鳴る。



管理室表示灯(緑色)が点灯。

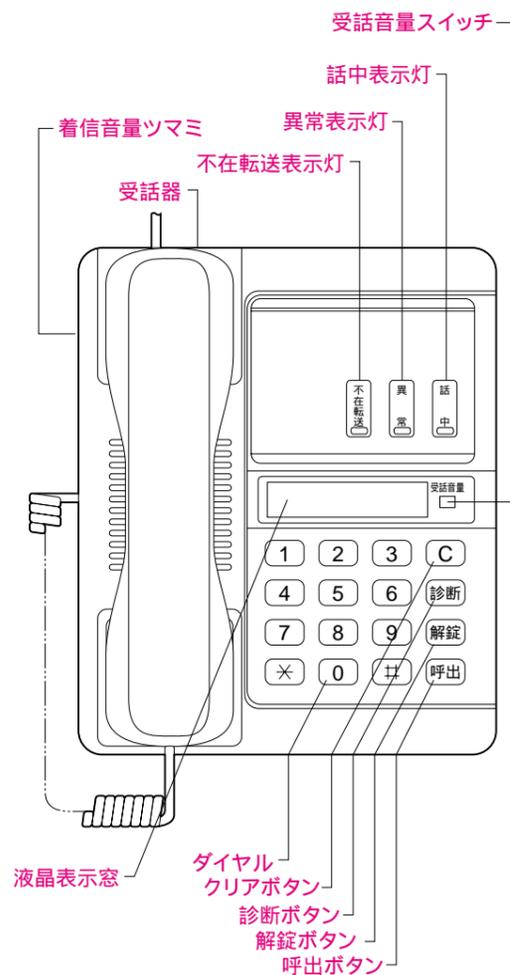


スピーカーから放送が聞こえる。

緊急放送は内線および住戸玄関子機通話に割り込みします。(ただし外線通話中はスピーカーより放送されます)

VL-485B

各部のなまえ



液晶表示



表示例：8月11日 10時20分  
使っていないとき...月・日・時刻を表示。  
通話時の相手番号やメッセージ登録・確認・故障箇所や通話路確認などが表示される。

話中表示灯

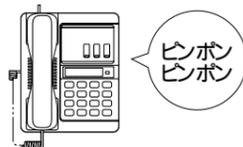


ダイヤルする前に話中表示灯が消えていることを確認する。

消灯  
点灯しているときは使用できない。

共同玄関

共同玄関から呼出されたとき



呼出音(ピンポン)が鳴る。

受話器を取って通話する。

共同玄関子機を呼出してモニターするとき



受話器を取る。

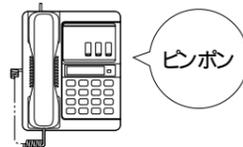
ダイヤルを押す。

共同玄関子機番号

共同玄関子機の設定番号を押す。(1~8)

玄関子機

玄関子機から呼出されたとき



呼出音(ピンポン)が鳴る。

受話器を取って通話する。

室内親機

室内親機から呼出されたとき



呼出音(ポロポロ)が鳴り、相手番号が液晶表示される。

受話器を取って通話する。

室内親機を呼出すとき

個別呼出



受話器を取る。

住棟番号



住棟番号を押し、\*ボタンを押す。  
住棟番号は1~98の1ケタ又は2ケタです。  
1棟又は64戸用制御装置の場合は操作不要。

音声呼出



受話器を取る。

住棟番号



住棟番号を押し、\*ボタンを押す。  
住棟番号は1~98の1ケタ又は2ケタです。  
1棟又は64戸用制御装置の場合は操作不要。

通話時間監視

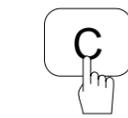
通話は約3分間で自動的に切れません。切れる約10秒前に警告音が聞こえます。プログラム設定により通話時間の変更可能。

同時に呼出されたときの優先順位

(玄関子機) 最優先  
管理事務室親機に接続の玄関子機が最優先。  
他と通話中でも玄関子機の呼出音は聞こえます。

(先着順) 他の呼出しは先着順。

受話器を戻さずに次々ダイヤル



通話終了後、クリアボタンを押せば、受話器を元に戻さずにダイヤルできます。

受話器脱落警告音



受話器を正しく掛けていないと警告音(プープー)が鳴る。

共同玄関の解錠

(通話中)

共同玄関と通話中



解錠ボタンを押す。  
モニターテレビが接続してあるときは、モニター中に解錠ボタンを押しても解錠できる。(モニターがない場合、通話中以外は解錠できない。)



呼出ボタンを押す。

(モニター)

通話状態により、外の音が聞こえます。またこの状態で解錠ボタンを押すと共同玄関の電気錠が開きます。モニターテレビに接続したときは映像が映ります。



受話器を戻すと通話が切れる。

住戸番号



【例】123号室

住戸番号を押すと液晶表示される。誤ったらクリアボタンを押してやり直す。



番号を確認後、呼出ボタンを押す。呼出音が小さく聞こえる。

(通話)

応答があったら、そのまま通話する。

住戸番号



【例】123号室

住戸番号を押すと液晶表示される。誤ったらクリアボタンを押してやり直す。



番号を確認後、呼出ボタンを押す。呼出音が小さく聞こえる。



ダイヤルの「1」を押して「さん」と音声で呼出す。

他の管理事務室から呼出されたら 別の管理事務室を呼出すとき

**管理事務室親機**

呼出音(ボロボロ)が鳴り、相手番号が液晶表示される。

受話器を取って通話する。

受話器を取る。

**メッセージ登録**

住棟番号 ~ 住戸番号

住棟番号を押す。住棟番号は1~98の1ケタまたは2ケタです。1棟または64戸用制御装置の場合は操作不要。

住戸番号を押すと液晶表示される。誤ったらクリアボタンを押してやり直す。

**メッセージ登録の確認**

住棟番号 ~ 住戸番号

住棟番号を押す。住棟番号は1~98の1ケタまたは2ケタです。1棟または64戸用制御装置の場合は操作不要。

住戸番号を押す。診断ボタンを押す。

**メッセージ登録の消去**

住棟番号 ~ 住戸番号

住棟番号を押す。住棟番号は1~98の1ケタまたは2ケタです。1棟または64戸用制御装置の場合は操作不要。

住戸番号を押す。呼出ボタンを押す。住戸側に呼出音が鳴る。

**通話路の確認プログラム設定**

通話している通話路確認 別の通話路確認

通話中) 診断

通話中に診断ボタンを押す。

通話路ナンバー 正常な時は、通話路ナンバー(1または2)が液晶表示される。映像重量方式(3P配線)の場合は、通話路2が必ず選択される。

第一通話路の確認 共同玄関や他の管理事務室で通話を行う。その後、管理事務室で住戸を呼出し、通話

第二通話路の確認 第一通話路の確認後、プログラム番号01の通話路設定を出荷時の110から010に変更し、左記と同様に通話試験を行う。終了後は通話路設定を出荷時の110に戻す。

**緊急一斉放送**

通話中の通話は放送するとすべて切られる。

受話器を取る。メッセージ登録をされた室内親機にも緊急放送は聞こえる。

#・#ボタンを順に押す。

ダイヤルを押す。

呼出ボタンを押す。

放送 約1秒間呼出音が鳴ってから放送する。各住戸親機側でも約1秒間呼出音が鳴り放送される。

**緊急棟別放送**

受話器を取る。メッセージ登録をされた室内親機にも緊急放送は聞こえる。

#・#ボタンを順に押す。

住棟番号 ~ 呼出

住棟番号を押す。住棟番号は1ケタまたは2ケタです。1棟または64戸用制御装置の場合は操作不要。

呼出ボタンを押す。

放送 約1秒間呼出音が鳴ってから放送する。各住戸親機側でも約1秒間呼出音が鳴り放送される。

管理室番号 (通話) 着信音量の調整

管理室番号 ~

相手の管理事務室親機の番号を押すと液晶表示される。誤ったらクリアボタンを押してやり直す。

呼出

番号を確認後呼出ボタンを押す。呼出音が小さく聞こえる。相手の管理事務室親機が通話中は話中音が聞こえる。

(通話)

応答があったら通話する。**ご注意** 音声呼出はできない。

着信音量の調整

大 小

着信音量ツマミで着信音量を調整できる。

呼出

番号を確認後、呼出ボタンを押す。呼出音が小さく聞こえる。住戸側に呼出音が鳴る。

呼出

-ボタンを押す。住戸のメッセージランプが点滅し、メッセージが登録される。登録されると話中音が鳴る。

受話器を戻す。

受話音量

押すと「大」

受話音量スイッチで2段階(大・小)に切換える。

メッセージ登録してあるとき

住棟番号 ~ 住戸番号

住棟・住戸番号と「メッセージ有」が液晶表示される。**お知らせ** メッセージ登録されていないときは、表示されない。

メッセージ登録の確認

メッセージ登録の確認操作後

住棟番号 ~ 住戸番号

住棟番号を押す。住棟番号は1~98の1ケタまたは2ケタです。1棟または64戸用制御装置の場合は操作不要。

住戸番号

住戸番号を押す。診断ボタンを押す。

(液晶表示)

住棟・住戸番号と「メッセージ有」が表示される。

続けて確認するときは、繰り返して行う

一斉放送プログラム設定

呼出音が鳴っているときに、#ボタンを押す。消去されると話中音になる。

受話器を戻す。

呼出

呼出ボタンを押すと約1秒間呼出音が聞こえてから放送する。各室内親機側でも約1秒間呼出音が鳴り放送される。

棟別放送プログラム設定

(通話中の住戸には放送されない)

呼出

呼出ボタンを押すと約1秒間呼出音が聞こえてから放送する。各室内親機側でも約1秒間呼出音が鳴り放送される。

**不在転送**

設定方法

受話器を取る。-ボタンを押す。

管理室親機番号

管理事務室親機の番号を押す。

不在転送

#ボタンを押すと不在転送表示灯が点灯する。

受話器を元に戻すと転送設定は完了。

**お知らせ** 転送先の管理事務室親機が故障や接続されていないときまたは、機器番号が設定されていないときは、話中音が鳴り不在転送の設定はできません。

転送状態のとき

すべて転送

呼出しは、すべて転送先の管理事務室親機へ転送される。

転送先の管理事務室親機の受話器を取って通話する。

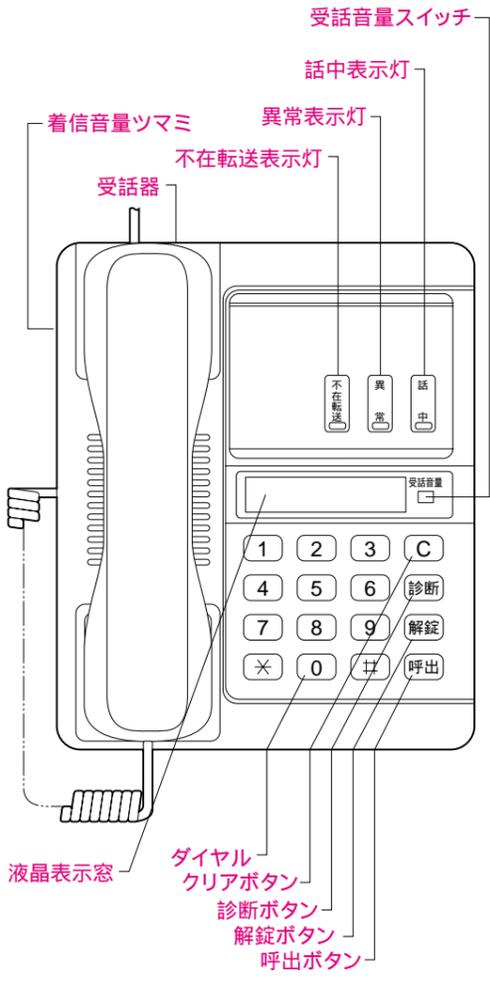
受話器を取る。

不在転送の解除 (不在転送を設定した管理事務室親機で操作)

呼出

呼出ボタンを押すと不在転送表示灯は消灯。

受話器を元に戻すと不在転送の設定解除は完了。



診断機能(プログラム)

**故障・停電プログラム設定**

異常箇所の確認のしかた

異常 点滅

アラーム音

アラーム音が鳴り、異常表示灯(赤色)が点滅する。

受話器を取ると、アラーム音が止まり、異常箇所が液晶表示される。

異常箇所の記憶表示

受話器を取る。

**セキュリティ警報音の停止プログラム設定**

室内親機の警報音停止(火災・ガスもれ・非常を除く)

住棟番号

住棟番号を押し、-ボタンを押す。住棟番号は1~98の1ケタまたは2ケタです。1棟または64戸用制御装置の場合は操作不要。

住戸番号

住戸番号を押し。〔例〕123号室

呼出

呼出ボタンを押す。

**共同玄関解錠の暗証番号の変更プログラム設定**

(暗証番号「1234」を「5678」に変更)

受話器を取る。

-ボタンを2回押す。

ダイヤルでプログラム番号(または-)を押す。

**電気錠解錠時刻の変更プログラム設定**

(解錠時間7時から8時までを9時から10時に変更)

受話器を取る。

-ボタンを2回押す。

ダイヤルでプログラム番号(または-)を押す。

**電気錠解錠時間の変更プログラム設定**

(解錠したときの時間を15秒から30秒に変更)

受話器を取る。

-ボタンを2回押す。

ダイヤルでプログラム番号を押す。

**日付の変更プログラム設定**

(5月5日と表示されている日付を6月30日に変更)

受話器を取る。

-ボタンを2回押す。

ダイヤルでプログラム番号を押す。

**時刻の変更プログラム設定**

(10時15分と表示されている時刻を3時30分に変更)

受話器を取る。

-ボタンを2回押す。

ダイヤルでプログラム番号を押す。

**お知らせ**

異常表示灯が点灯している時は、管理事務室親機が記憶している異常箇所が表示されます。異常表示灯が点灯していなくても、左記操作で異常表示するときは、中央制御装置が記憶している異常箇所です。異常がない時は「0」を表示。

診断

診断ボタンを押すと異常箇所を表示する。診断ボタンを押すたびに異常箇所を表示する。すべての表示が終了则表示されない。

記憶の消去

表示のみ消去

異常箇所を表示中に、クリアボタンを押す。

表示されている記憶のみ消去され、次の異常箇所が表示される。

さらにクリアボタンを押すと消去される。順次消えていく。

**玄関子機の警報音停止**

ダイヤル番号を押す。

受話器を取る。

住棟番号

住棟番号を押し、-ボタンを押す。住棟番号は1~98の1ケタまたは2ケタです。1棟または64戸用制御装置の場合は操作不要。

住戸番号

住戸番号を押し。〔例〕123号室

呼出

呼出ボタンを押す。

ダイヤル番号を押す。

**変更番号**

プログラム番号41~48の設定は同じ操作でできます。

お知らせ

暗証番号を取消するとき、変更番号の時に-を押すと登録されている暗証番号が取消されます。

#ボタンを押す。設定されている暗証番号が表示される。

暗証番号をダイヤルと押す。

#ボタンを押す。

受話器を元に戻す(Cボタンを押す)と設定完了。

**変更時刻**

プログラム番号51~58の設定は同じ操作でできます。

#ボタンを押す。設定されている時間が表示される。

解錠開始時刻をダイヤル#と押す。

**終了時刻**

解錠終了時刻をダイヤルと押す。

#ボタンを押す。

受話器を元に戻す(Cボタンを押す)と設定完了。

**解錠時間**

プログラム番号71~78の設定は同じ操作でできます。

#ボタンを押します。設定されている時間が表示される。

解錠時間をダイヤルと押す。

#ボタンを押す。

受話器を元に戻す(Cボタンを押す)と設定完了。

**変更日付**

#ボタンを押します。設定されている日付が表示される。

変更する日付をダイヤルと押す。

#ボタンを押す。

受話器を元に戻す(Cボタンを押す)と設定完了。

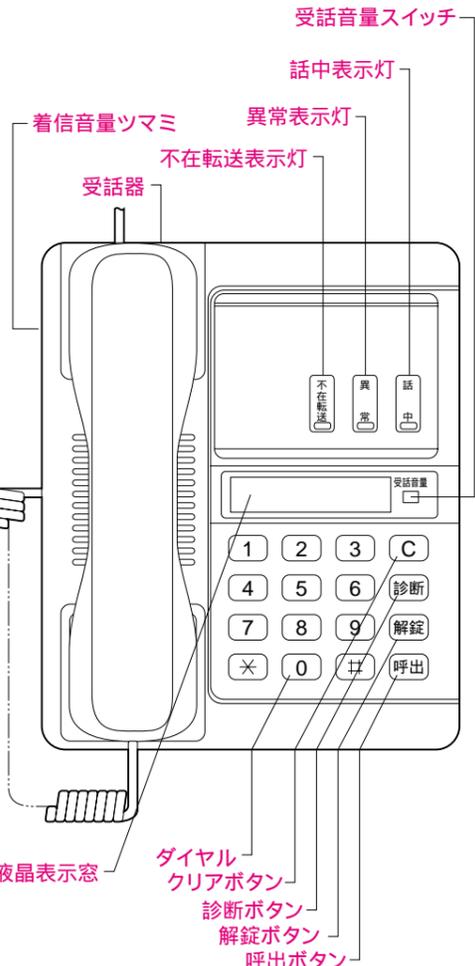
**変更時刻**

#ボタンを押します。設定されている時刻が表示される。このとき時・分・秒まで表示される。

時刻をダイヤルと押す。設定する時刻は24時間表示になります。また設定時刻は時・分・秒まで設定してください。

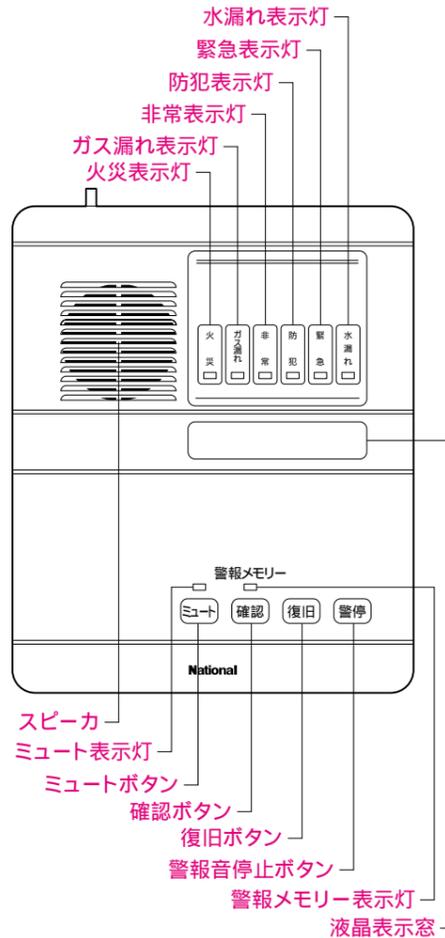
#ボタンを押す。

受話器を元に戻す(Cボタンを押す)と設定完了。



# VL-885A

各部のなまえ



液晶表示窓

通常.....月・日・時刻を表示



表示例：8月11日 10時20分

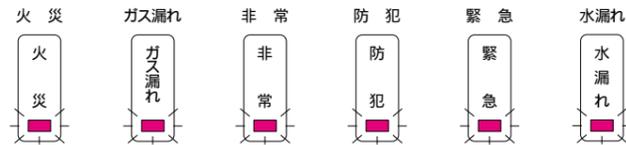
警報時.....住棟番号、住戸番号、発生時刻を表示。

お知らせ

日付、時刻は管理事務室親機で操作・設定します。

異常表示

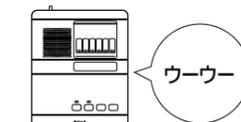
住戸で異常が発生すると



警報表示装置のDIPスイッチの設定により、異常表示するものを選択できる。

警報機重複・記憶

同時に異常が発生すると



先着順表示

警報音(ウーウー)が鳴り、原因を示す表示灯が点灯する。

警報メモリー



確認

警報メモリー表示灯が点灯し、重複を知らせる。

警報音を止めるには



警報音停止ボタンを押す。

液晶表示を消すには



警報音停止ボタンを押したあと、復旧ボタンを押す。警報が重複しているときは、警報メモリーが消えるまで警報音停止ボタンと復旧ボタンを押す。

プリンタオプション

プリンターRS 232Cタイプ エプソン製VP-600 を接続したとき

警報内容をプリントアウト

プリント内容

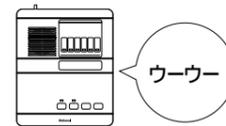
発生月日時刻、要因、住棟番号、住戸番号  
復旧月日時刻、要因、住棟番号、住戸番号  
停電/停電復旧時刻

警報の種類により、要因番号と要因内容の表示が変わります。

要因内容	印字要因番号・内容
火災	0 - カサイ
ガスもれ	1 - ガスモレ
ガス断線	2 - ガスダン
非常	3 - ヒジョウ
防犯 1	4 - ボウハン 1
防犯 2	5 - ボウハン 2
バス 1	6 - バス
トイレ 1	7 - トイレ
水もれ	8 - ミズモレ
フロ	9 - フロ
火災断線	A - カサイダン
窓開閉 1	B - カイヘイ 1
窓開閉 2	C - カイヘイ 2
停電 2	FF - テイデン

上記表に該当しない場合は要因番号のみを印字する。

- 1 バス、トイレ警報は警報表示装置では緊急の表示灯が点灯します。
- 2 制御装置が停電したときに印字されます。



警報音(ウーウー)が鳴り、原因を示す表示灯(赤色)が点灯する。



同時に、住棟番号、住戸番号、警報発生時刻が表示される。

重複警報の確認



確認ボタンを押す。

お知らせ

重複したときは先の警報内容を表示する。(先着順)  
重複警報は16件まで記憶します。

警報内容表示

2 番目に記憶している住棟・住戸番号、発生時刻が液晶表示され、原因を示す表示灯が点灯する。

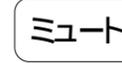


確認ボタンを押すと、次の警報内容を表示する。最初の警報内容が表示されるまで、繰り返し押してください。

鳴らなくするには

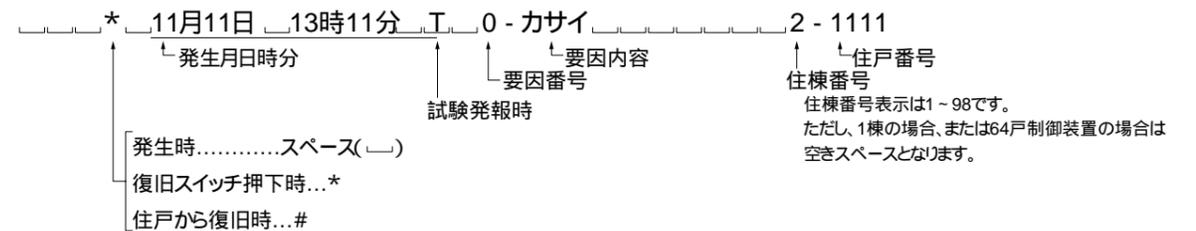


ミュートボタンを押す。



ミュート表示灯が点灯する。

表示例

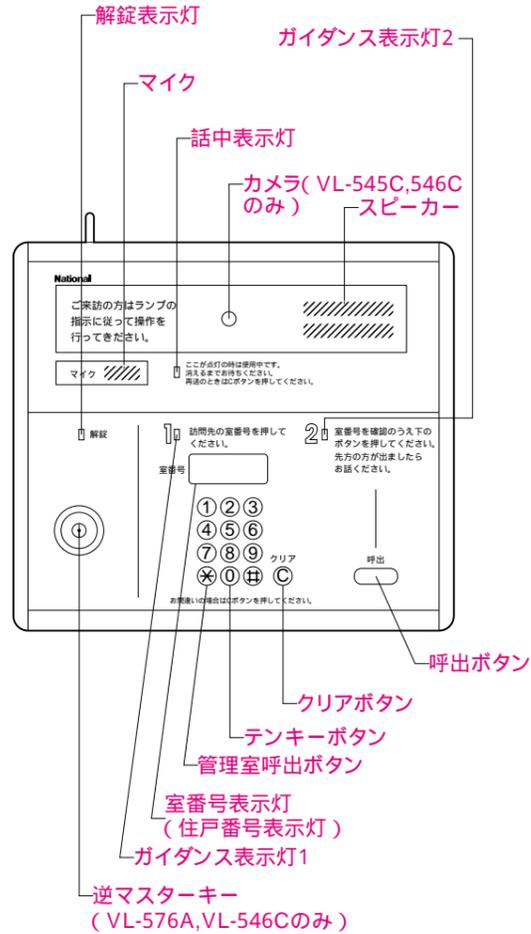


発生時.....スペース( )  
復旧スイッチ押下時...\*  
住戸から復旧時...#

住棟番号表示は1~98です。ただし、1棟の場合、または64戸制御装置の場合は空きスペースとなります。

# VL-575A 576A VL-545C 546C

各部のなまえ



話中表示灯



話中表示灯が点灯中は、使えない。消えるまで待つ。

ガイダンス表示



ガイダンス表示灯の説明にもとづいて操作する。

住戸の呼出し



訪問先の住戸番号を押す。番号はデジタル表示される。操作をまちがえたらクリアボタンを押し、始めからやり直す。



呼出ボタンを押す。

管理事務室の呼出し



＊ボタンを押す。バックトーン(ピンポン、ピンポン)が聞こえる。

(話す)

管理事務室から応答があったらマイクに向かって通話する。

電気錠解錠

テンキー解錠(暗証番号で解錠)



#ボタンを押す。



4ケタの暗証番号を押す。解錠表示灯が点灯し、解錠音(ピッピッピ)が鳴り、解錠される。暗証番号は表示されない。

呼出している間、呼出確認音(バックトーン)が聞こえる。応答のない場合、約30秒で呼出し停止。相手が通話中の場合、話中表示灯が点滅。通話路がふさがっている場合、話中表示灯が点灯。

(話す)

マイクに向かって通話する。通話は約3分間で自動的に切れます。(通話が切れる約10秒前に警告音が聞こえる)

逆マスターキー解錠(逆マスターキー付共同玄関子機)



玄関キーを鍵穴に差込む。



右に回す(又は左に回す)

お知らせ

解錠されると解錠表示灯が点灯、約2秒間解錠音が鳴って知らせる。解錠時間は約1~60秒の間で設定。(初期設定は15秒)

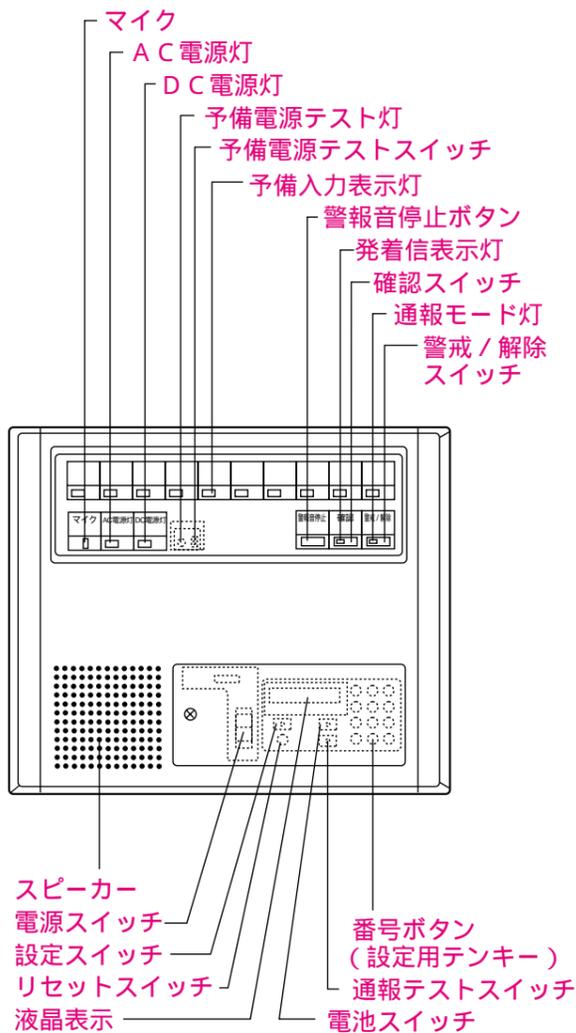
共同玄関子機一覧表

項目	カメラ	電気錠		管理事務室呼出表示
		テンキー付	テンキーと逆マスターキー併用	
品番				
VL-575AN-A/S	x		x	x
VL-575AY-A/S	x		x	
VL-576AN-A/S	x	x		x
VL-576AY-A/S	x	x		
VL-545CN-A/S			x	x
VL-545CY-A/S			x	
VL-546CN-A/S		x		x
VL-546CY-A/S		x		

-Aはゴールド調、-Sはシルバー調

VJ-602B

各部のなまえ



通報内容と動作

通報内容	警報音と音声合成音	通報動作	
		音声通報	データ
火災	ウーウー火事です		
火災回線断線	ビービー	× 1	
ガスもれ	ピッピッピッピッガスもれです		
ガスもれ検知器異常	ビー(連続音)	2	
非常	ビュービュー緊急事態発生		
緊急	ビュービュー緊急事態発生		
防犯	ビーポービーポー戸が開いています		
水もれ	ピコピコ水もれです		
バスコール	ビュービューおフロに来て下さい	3	
トイレコール	ビュービュートイレに来て下さい		
予備 1 ~ 10	ビュービュー		
停電	-		
送電	-		
電池異常	-		
定時	-	×	
テスト	-		
警戒	-	×	
解除	-	×	
機器状態変化	-	×	

- 1: 本体から警報音は鳴りますが、音声での自動通報は行ないません。
- 2: 音声通報はガスもれと同じです。
- 3: 本体からそれぞれ別の警報音で知らせますが、音声通報ではすべて「緊急事態」として扱われます。
- 4: 予備は警報入力時間を7段階に設定できます。また、30情報増設できます。

管理事務室

解除モードのとき(在室のとき)

住戸部の場合

警報音を止め、すみやかに対処する。

自動通報は行なわない。但し、設定により自動通報を行なうこともできる。

原因を示す警報音が鳴る。警報表示装置を接続してあるときは、警報表示装置からも警報音が鳴る。

警戒モードのとき(外出のとき)

住戸部の場合

(通報)

同時に設定された通報先へ音声又はデータで自動通報される。(通報モード灯点灯)

原因を示す警報音が鳴る。警報表示装置を接続してあるときは、警報表示装置からも警報音が鳴る。

警戒/解除モードの切換

解除モードにするとき(在室のとき)

警戒/解除切換スイッチを押し、通報モード灯を消す。

警報音を止めるには

警報音停止ボタンを押す。

**お知らせ** 警報音停止ボタンを押さなくても、熱やガスがなくなり、感知器が復旧すると警報音は自動的に止まる。警報表示装置を接続した場合、住宅情報を鳴らないようにすることもできる。

音声通報内容例

セキリティ情報	所在地・マンション名・連絡先(IC録音18秒)	音声合成音又はIC録音(7秒)	
		音声通報	データ
火災・ガスもれ 非常・防犯	こちらは市町番地 住所 マンションです マンション名 123-456-7890まで連絡してください 電話番号	「火事です。火事です。番号は ビッ です」 棟番号 部屋番号	
水もれ・バスコール トイレコール		「緊急事態発生。緊急事態発生。番号は ビッ です」 棟番号 部屋番号	
予備 1 ~ 5	<b>録音内容の変更</b> 設定スイッチをON側に 表示部の右側の数字が点滅 ビー音 マイクに向かって録音(18秒) ビー音で録音終了 を押すと再生 修正する場合再度 を押す 録音 で設定完了 設定スイッチをOFF側に	「1棟共用部のポンプが故障しました。番号は1です」 予備入力No	
予備 6 ~ 10		「緊急事態発生。緊急事態発生。番号は6です」 予備入力No	
テスト情報		「異常ありません」	
電源情報	停電	「ビー」	
	電池異常	「停止しました」	
	復電	「作動しました」	

共用部の場合

警報音(ビュービュー)が鳴る。

警報音を止め、すみやかに対処する。

自動通報は行なわない。但し、設定により自動通報を行なうこともできる。

共用部の場合

(通報)

同時に設定された通報先へ音声又はデータで自動通報される。(通報モード灯点灯)  
予備 1 ~ 5は異常内容を録音してあれば、音声で通報できる。  
予備 6 ~ 10は「緊急事態」で通報され、予備情報番号も通報される。

通報状況は発着信表示灯でわかります。

確認 発着信表示灯 (点滅(速い).....回線捕捉中  
点灯.....通報正常完了  
点滅(遅い).....通報異常)

**お知らせ** ポケットベルを接続していると、最初に通報され、その後で設定した通報先(3カ所)に通報する(ポケベル優先呼出し)。

警戒モードにするとき(外出のとき)

警戒/解除切換スイッチを押す。

通報モード灯が点灯する。警戒モードは異常発生と同時に自動通報します。

管理事務室に戻ったとき(外出中に通報があった場合)

確認スイッチを押す。

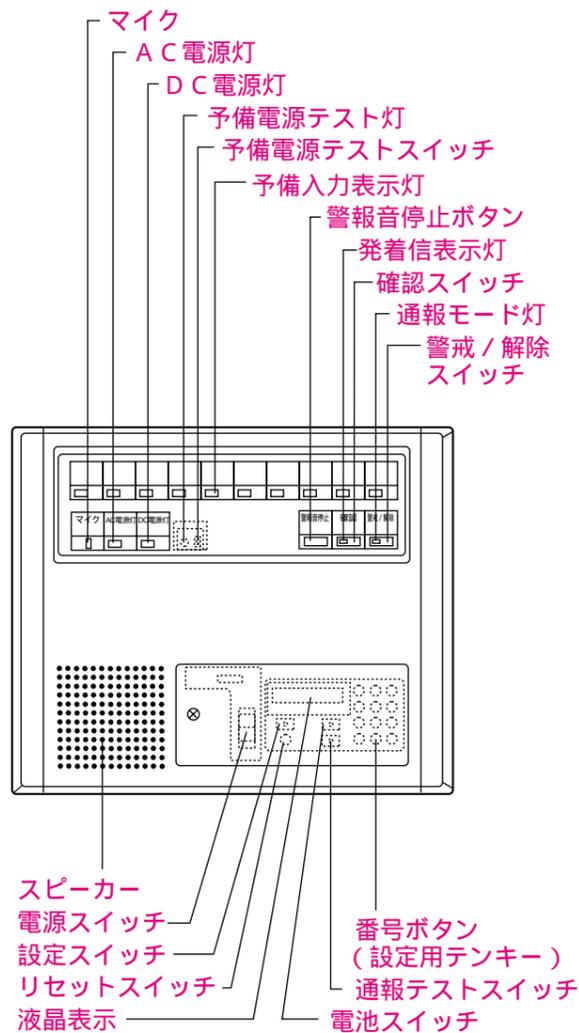
発着信表示灯が点灯又は点滅し、通報原因と通報先が音声合成音で確認できる。

**お知らせ** 確認スイッチを押すたびに、何度でも再生される。音声を確認中に警報があった場合は、警報が優先される。

表示灯	内容	音声合成音
消灯	異常なく、通報も行なわない	異常ありません
点灯	異常が発生し、通報が正常に行なわれた時	火事です。火事です。番号は1,2,3です
点滅	全通報.....設定先全てに通報されない時 着信止め...異常をどこにも通報できない時	火事です。火事です。

火災が発生し、第1、第2、第3通報先に通報できた場合の例です。

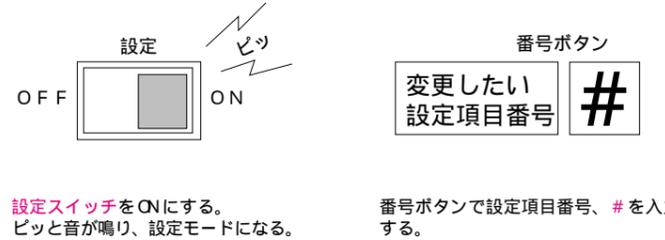
各部のなまえ



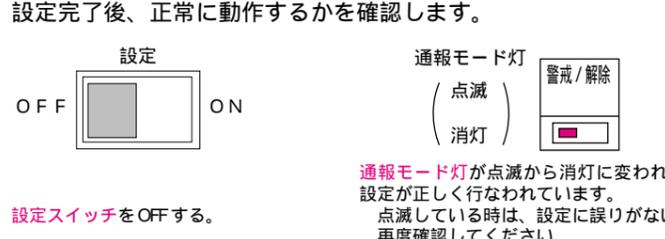
初期設定



設定内容の変更



動作確認



設定項目一覧

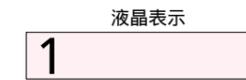
設定項目番号	設定項目
1	加入回線種別 ( 1...10pps、2...20pps、3...PB )
2	第1通報先電話番号
3	第2通報先電話番号
4	第3通報先電話番号
5	第4通報先電話番号
6	第5通報先電話番号
7	第6通報先電話番号
8	第7通報先電話番号
9	第8通報先電話番号
10	第9通報先電話番号
11	第10通報先電話番号
12	通報モード ( 0...全通報、1...着信止め ( 1カ所着信で通報完了 ) )
13	通報打切 ( 0...なし、1...あり ( 9回で打切 ) )
14	警報音出力 ( 住戸 ) ( 0...なし、1...あり )
15	警報音出力 ( 予備 ) ( 0...なし、1...あり )
16	第1通報への通報形態
17	第2通報への通報形態
18	第3通報への通報形態
19	第4通報への通報形態
20	第5通報への通報形態
21	第6通報への通報形態
22	第7通報への通報形態
23	第8通報への通報形態
24	第9通報への通報形態
25	第10通報への通報形態
26	識別コード ( 設定番号16～25でデーター通報にした場合に設定... 4桁 )
27	固有ID ( 設定番号16～25でデーター通報にした場合に設定... 4桁 )
28	火災通報先
29	火災回線断線通報先
30	ガスもれ通報先
31	ガスもれ検知器異常通報先

通報先電話番号は3桁以上、最大16桁。110番、119番は設定不可。10桁以上は表示しません。11桁以上入力すると、初めに入れた1桁目から順に表示画面から抜けていきます。

通報形態  
0...データー通報  
1...音声通報

要因別通報先設定 (最大3カ所選択)

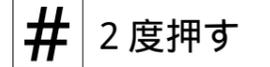
番号ボタン



#ボタンを押すと、液晶表示の左側に項目番号1が表示される。左側の数字が設定項目番号です。

項目番号1の加入回線種別を入力する。(例: 3...PB回線)

番号ボタン

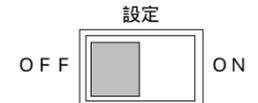


入力を間違えた場合又は既に入力された内容を訂正する場合は、-ボタンを押す。

入力が終了したら#を2度押すと設定が完了し、次の設定項目になる。順次、初期設定項目内容に従い、設定する。

その項目の設定手順にしたがって設定する。

最後に#を2度押す。設定完了。



入力を間違えた場合又は既に入力された内容を訂正する場合は、-ボタンを押す。

設定スイッチをOFFする。

停電時

自動的に通報先に停電通報する。(DC電源灯点灯) 停電中の通報監視時間は、停電時より1時間です。この間の通報は3回です。内訳: 停電通報、電池異常通報、通報1回

設定項目番号	設定項目	設定項目番号	設定項目
32	非常通報先	63	予備入力検知時間 予備1
33	緊急通報先	64	予備入力検知時間 予備2
34	防犯通報先	65	予備入力検知時間 予備3
35	水もれ通報先	66	予備入力検知時間 予備4
36	停電、復電、電池異常通報先	67	予備入力検知時間 予備5
37	予備1通報先	68	予備入力検知時間 予備6
38	予備2通報先	69	予備入力検知時間 予備7
39	予備3通報先	70	予備入力検知時間 予備8
40	予備4通報先	71	予備入力検知時間 予備9
41	予備5通報先	72	予備入力検知時間 予備10
42	予備6通報先	73	予備入力検知時間 予備11～40
43	予備7通報先	74	解除モード時の予備入力通報 予備1
44	予備8通報先	75	解除モード時の予備入力通報 予備2
45	予備9通報先	76	解除モード時の予備入力通報 予備3
46	予備10通報先	77	解除モード時の予備入力通報 予備4
47	予備11～40通報先	78	解除モード時の予備入力通報 予備5
48	定時通報、警戒/解除情報、機器状態変化情報	79	解除モード時の予備入力通報 予備6
49	トイレコール、バスコール、テスト通報先	80	解除モード時の予備入力通報 予備7
50	定時通報周期 ( 0...定時通報なし、01～24...1時間～24時間 )	81	解除モード時の予備入力通報 予備8
51	センターからの機器コントロール形態 ( 機器1 )	82	解除モード時の予備入力通報 予備9
52	センターからの機器コントロール形態 ( 機器2 )	83	解除モード時の予備入力通報 予備10
53	センターからの機器コントロール形態 ( 機器3 )	84	警報音継続後通報動作 ( 01～20 30秒単位 ( 30秒～10分迄 ) )
54	センターからの機器コントロール形態 ( 機器4 )	85	設定不用 ( #ボタンのみ押す )
55	センターからの機器コントロール形態 ( 機器5 )	86	解除モード時における自動着信時間 ( 00～04 00...無、30秒単位 ( 2分迄 ) )
56	センターからの機器コントロール形態 ( 機器6 )	87	ポケットベルの有無 ( 0...ポケットベルなし、1...ポケットベルあり )
57	センターからの機器コントロール形態 ( 機器7 )	88	ポケットベル呼出し電話番号 ( 3桁以上最大16桁 )
58	センターからの機器コントロール形態 ( 機器8 )	89	ポケットベルメッセージ ( 3桁以上最大24桁 )
59	センターからの機器コントロール形態 ( 機器9 )	90	ポケットベル応答メッセージ時間 ( 1...10秒、2...15秒、3...20秒 )
60	センターからの機器コントロール形態 ( 機器10 )	91	モデム種別 ( システム拡張用 )
61	センターからの機器コントロール形態 ( 機器10～15 ) ( 0...パルス、1...連続レベル )	92	通報音声内容種別 ( 1に固定 )
62	解除モード時の住戸情報の通報 ( 0...通報なし、1...通報あり )	93	録音 / 再生

要因別 通報先設定 (最大3カ所選択)

0...監視なし  
1...監視あり、通報なし  
2...監視あり、通報あり

## △ 安全に関するご注意

本マニュアルに掲載している製品の設置工事や使用方法に関しましては、各製品ごとに、より詳細な工事説明書や取扱説明書をご用意しています。ご採用に関しましては、これらの関連資料をよくお読みの上、正しい設置やご使用をお願いします。  
このマニュアルに記載されている製品の工事作業時の事故防止と、お使いになる人や他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、下記の警告・注意事項を必ずお守りください。

### △ 警告

- 自動火災報知設備の設置工事には、「消防設備士甲種4類」の資格が必要です。
- 電気配線工事は「電気工事士」、電話工事は、「電話工事担任資格者」（アナログ第3種：2外線以上はアナログ第2種）の資格所有者が行ってください。

#### AC100V電源接続について

- 指定以外の端子に電源（AC100V）を接続しないでください。ショートして火災や感電、故障の原因となります。
- 指定以外の電圧や電源で使用すると、火災や感電の原因となります。
- 電源電圧（AC100V）直結端子の所に指定以外の電圧（例AC200V）を接続しないでください。

#### 配線工事について

- 電源コードの上に重い物を乗せたり傷をつけたり、無理に曲げたり引っ張ったりしないでください。火災や感電の原因となります。
- 電源（AC100V）を入れたまま配線工事をしないでください。感電や故障の原因となります。
- チャイム線など既設の配線を利用する場合は、AC100Vが通電されていないことを確認してください。そのまま使用すると感電、破損となります。
- 床上配線でふまれる恐れのある場合は、プロテクターで保護してください。
- たこ足配線はしないでください。加熱してショートや火災の原因となります。
- 屋外配線は、雷サージ保護の保護器を使用してください。雷で周囲汚損や故障の原因となります。
- アース端子設置規定機器はアースを取り付けてください。また、ガス管や水道管、電話や避雷針のアース線に接続しないでください。（法令で禁止されています）
- 付属品または専用品以外を接続しないでください。指定以外の機器を使用すると火災や感電、故障となります。

#### 機器の設置について

- 設置時は指定の固定方法で据置きしてください。
- 壁取付時、重量に耐える指定の取付方法で取付けてください。ゆるみやはずれて転倒・落下の原因となることがあります。
- 金属系の製品本体をモルタル壁にネジ止めまたはアンカーボルトによる取付けは避けてください。
- 重量（35kg以上）の製品は必ず2人で運搬してください。
- 高所設備（2m以上）の取付時、必ず装備を使用してください。
- 放熱のための通風孔はふさがないでください。（周囲30cm以内に物を置かない）内部に熱がこもり火災や故障の原因となります。

#### ACアダプター、充電式電池について

- ACアダプターは指定品（専用）以外は使用しないでください。指定以外の物を使用すると火災や感電、故障の原因となります。
- 充電式電池を充電するときは専用充電器以外使用しないでください。発火や破損などにより火災やけが、周囲汚損の原因となります。
- 充電式電池のビニールカバーは、はがさないでください。

#### 電池、その他

- 電池は十とーを正しく入れてください。
- 指定以外の電池を使ったり、新・旧の電池や違う電池を使用しないでください。電池の発熱や液もれにより、火災やけが、周囲汚損の原因となります。
- 長期間使用しないときは、電池を取り出してください。
- ボタン形電池はお子様の手の届く所に置かないでください。誤って飲みこむ恐れがあります。
- 指定以外のヒューズは使用しないでください。火災の原因となることがあります。
- 本体を開けたり、分解や改造をしないでください。感電・故障の原因となります。

### △ 注意

次のような場所での設置は避けてください。故障や感電、変形の原因となります。

- 浴室など湿気の多い場所やほこりの多い場所。
- 直射日光、暖房設備、ボイラーなど特に温度の上がる場所。
- 水や薬品のかかる場所。
- 振動、衝撃のある場所。
- 不安定な場所。
- 硫化水素、リン、アンモニア、硫酸、炭素、塵埃、有害ガスなどの発生する場所。
- 磁石などの磁気を帯びた物の近く。（雑音の発生や画像のみだれ等の原因となります）
- 高周波ミシン、電気溶接機など電磁波発生源のある場所。（放射ノイズにより故障の原因となります）
- 主装置、電話機などはラジオ、テレビ、コンピューター、OA機器、電子レンジ、エアコンなどから2m以上離してください。（放射ノイズにより悪影響を与える原因となります）
- 土中埋設配線する場合は、保護管を使用し、土中での結線はしないでください。絶縁劣化により、感電や故障の原因となります。

#### セキュリティ機器について

- セキュリティ機器の火災（熱・煙）感知器、ガスもれ検知器は、燃焼機器の真上またはシンナー、殺虫剤、排気などが直接あたる場所に設置しないでください。
- セキュリティ機器のガスもれ検知器は、もれたガスが流通しにくい場所や外気で薄められる場所には設置しないでください。正常に発報できない原因となります。

松下電器産業株式会社  
松下通信工業株式会社  
AVシステム事業部 インターホン営業部

〒224横浜市都筑区佐江戸町600番地  
☎電話(045)932-1231(大代表)